

令和 3 年 2 月 22 日時点

(1) 事務事業の概要

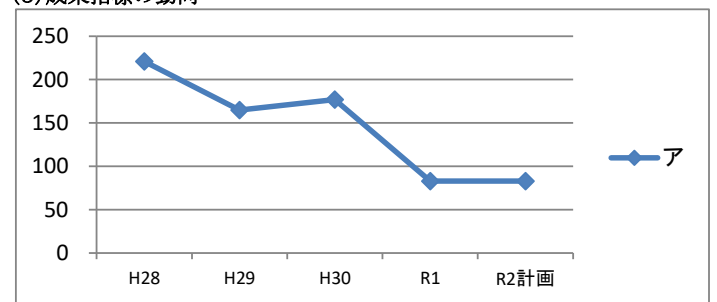
(2)コスト・特定財源の状況

従事職員数 常時 2 人 最大 人 × 日 = 延べ 人

(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

(4) 事務事業優先度評価の結果

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況																
	☐完了☐順調☐概ね順調☒停滞☐実施困難																
	【コメント】																
	(停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)																
	同一講座の継続が理由と考えられる。																
	② 成果の状況																
	成果指標ア		成果指標イ	数値増＝成果向上	数値増＝成果向上	数値増＝成果向上	数値増＝成果向上	比較	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度				
	成果指標イ		のタイプ	数値増＝成果向上	数値増＝成果向上	数値増＝成果向上	数値増＝成果向上	成果動向	28年度	29年度	30年度	1年度	2計画				
	【コメント】																
	(低下の場合、その理由)		講座申込者数の減。同一講座の継続が理由と考えられる。														
③ 今年度取組事項																	
(2年度に取り組む主な事項について記載)		時期	内容				今後の方向性	☐拡大☐縮小		☒現状維持☐廃止・休止		☐見直し☐その他()					
		令和2年度中	講座未受講者への広報を行う。				令和2年度中	広報活動に努める									